

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2021年 2月 8日

事業所名: ワンステップこどもプラス

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	100%	0%	0%	指導訓練室は屋内運動ができるよう広さを確保し、建物3階一室も新たに借りて利用し、個別学習や休憩場所、万が一の保健室や水害時の一時避難所などに活用配慮しています。	67.9%	25.0%	0.0%	7.1%	・少し狭い気もしますが工夫されていて人数によっては十分な気もします。 ・実際の活動を見る機会がないですが、よく工夫されていると思います。	・人数が多い時などはグループ分けをして活動するなど、一人当たりのスペースを確保できるよう配慮しています。
	2 職員の適切な配置	100%	0%	0%	活動の場に応じて職員の人員配置を行っています。	89.3%	0.0%	0.0%	10.7%	・職員の入れ替わり時に告知して欲しい。(毎月配られるお手紙に一言書いてあるといいと思います。)	・職員の入れ替わり時には、前もって挨拶をするようにします。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	100%	0%	0%	利用者様の状況に対応出来るように、適宜見直しを行っていきます。	85.7%	3.6%	0.0%	10.7%		・活動内容、ディスカッション、送迎表等、ボードを活用し、視覚化しています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100%	0%	0%	活動後の清掃を徹底しています。清掃用具も床用スチームクリーナーを利用するなど除菌対策にも努めております。	92.9%	0.0%	0.0%	7.1%		・コロナ禍の環境工夫に配慮し、換気・手洗い・うがいを実施し、児童の退出後に細かい所まで掃除を行っています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	100%	0%	0%	毎朝及び活動後にミーティングを行い、利用者様の成長と障がい特性に適合した支援が提供できるよう努めています。						・朝礼、終礼、定期的なミーティングを実施し、より良い支援ができるよう努めています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	100%	0%	0%	実地指導などにおいて、担当者より評価を受け、業務改善に繋げております。						・FC本部SVが定期的に巡回を行っています。また、不定期ではありますが、外部の相談支援員さんなどの見学者も来ています。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	100%	0%	0%	虐待防止や療育等の研修に参加し、研修内容をレポート提出したり、伝え合い周知しています。						・FC本部から定期的にオンラインで研修を行い、支援にどう取り入れるか話し合っています。

適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	100%	0%	0%	保護者様からの要望やお子様の様子を分析し、スタッフ全員で適切な支援を考え、作成しています。	96.4%	0.0%	0.0%	3.6%	・子供をよく観察してくださっていると思います。	・保護者様や利用者様からご要望、ニーズを聞き出し、全職員で適切な支援を考えています。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	100%	0%	0%	利用者様の、支援計画について定期的(半年に一度を前提)に見直しを行い、最善の支援が提供できるように努めています。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・日常生活に必要なプログラムを組んであり、楽しく取り組んでいます。	
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	100%	0%	0%	個別支援計画書では、年間、中期目標を掲げ、それに沿った個別活動目標と集団活動目標を作成しています。						
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100%	0%	0%	支援計画に沿った内容で運動療育を行い、社会性スキルの向上に努めています。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	100%	0%	0%	固定された職員だけではなく、職員全員でプログラムを立案し、利用者様にとって楽しい活動になるように努めています。						・職員全員で意見を出し合って決め、運動だけでなく、工作活動や生活活動も取り入れています。
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100%	0%	0%	季節の行事や物を取り入れながら、利用者様が楽しみにして下さるような内容を考案しています。	89.3%	10.7%	0.0%	0.0%		・季節行事を取り入れて変化を持たせたり、曜日固定にならないように立案しています。
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	100%	0%	0%	平日の短い時間でも休日の長時間の活動同様、集団での活動を行い社会的ルールやマナーを伝えています。						・定期的にミーティングを行い、注意点、工夫することを話し合っています。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100%	0%	0%	毎朝ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認の徹底をしています。その際、送迎の場所、送迎車、時間を確認しています。						・毎朝活動の流れを話し合い、役割、担当を決め、特に安全面に注意して利用者様が楽しめるような活動になるよう努めています。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	100%	0%	0%	活動終了後にミーティングを行い、本日の利用者様の様子や支援の振り返り、保護者様からのご要望等の共有を徹底しています。						・疑問に思ったことや、送迎時に保護者様からのご相談等、終礼時に話し合っています。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%	0%	0%	日々の活動の支援内容、活動時の様子等ご利用者様毎に作成し、検証、改善に努めています。						
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100%	0%	0%	個別支援計画書に目標期間を定め定期的にモニタリングを実施しています。目標については達成状況に応じて適宜見直しもしております。						・職員全員で話し合い、見直しています。

関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	80%	0%	20%	サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が主として出席しています。															・コロナ禍で今年度は難しい状況でした。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	40%	60%	0%	* 該当生徒なし																・該当生徒なし	
関係機関との連携(続き)	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	20%	80%	0%	ご利用者様のかかりつけ病院について契約時に申告いただいておりますが、主治医との連絡については必要な時のみとしています。																・該当児童がいないため、保護者様からの情報を主に対応しています。	
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	80%	20%	0%	相談支援事業所からのモニタリングや、児童支援利用計画の提供等、支援内容について情報共有ができています。																・学校送迎時に担任の先生と支援内容などの情報を共有しています。	
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	100%	0%	0%	他事業所と連絡を取り合い、ご利用者様にとって円滑な移行支援になるよう努めています。																・他事業所や相談支援員さんと連絡、相談をして円滑な支援が行えるように努めています。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	60%	40%	0%	資格研修などへは積極的に参加できているが、任意の研修には現場との兼ね合いもあり中々参加できておりません。																・コロナ禍で可能な範囲でできています。	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0%	80%	20%	えひめこどもの城や近隣公園などで交流があり、一緒にサッカーや鬼ごっこをして遊んだりもしています。	17.9%	17.9%	7.1%	57.1%													・様々な子供達と活動することにより、良い刺激となり出来ることが増えていきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0%	80%	20%	地方祭の前日に子供神輿を担かせてもらったり、近所のグループホームにイベントの際は出向き、交流しています。																・コロナ禍で難しかったです。	
保護者への説明	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%	0%	0%	ご契約時に、運営規程、支援の内容、利用者負担等についてお伝えしています。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%													
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%	0%	0%	支援計画の内容について、面談時に保護者様と共有し、理解いただいています。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%													・いつも丁寧に説明していただいていると思います。

明責任・連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	20%	80%	0%	支援手順書を作成し、生徒の特性や個性の共有を保護者面談時に図っています。	50.0%	10.7%	0.0%	39.3%	・保護者会を開いての講演会などは出来ていないが、各生徒への声掛けや対応で具体的な成功例があれば、送迎時や面談時に個別でお伝えしています。 また支援手順書を作成して保護者面談時に共有を図っています。
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%	0%	0%	主に送迎時に、本日の活動内容やお子様の様子を説明し、課題についても保護者様と共有しています。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・送迎時の学校での様子も含めてお伝えしています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%	0%	0%	保護者様からの悩みや相談を受けた際には適切な対応、助言ができるよう努めています。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・日頃の様子や成長したところを丁寧に伝えていただけて助かっています。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0%	100%	0%	夏休み期間中に保護者様も招待し、夏祭りに一緒に参加してもらったりと交流の場を設けています。	10.7%	10.7%	25.0%	53.6%	・必要性を感じない。 ・コロナ禍で実施することが難しかったです。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100%	0%	0%	苦情の際は迅速・適切に対応すると共に、内容について詳細に記録し、再発防止に努めています。	53.6%	3.6%	0.0%	42.9%	・苦情はないのでわからないが、相談した時、困った時はきちんと対応してくださっているので感謝しています。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100%	0%	0%	送迎や定期的な面談時に意思の疎通を図るようにしています。	96.4%	0.0%	0.0%	3.6%	・連絡ノートに写真付きで様子を伝えていただき、子供と一緒に見るのが楽しみです。 ・欠席時などご連絡頂き細やかな気配りが嬉しいです。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%	0%	0%	連絡ノートを用いて日々の活動をお伝えすると共に、毎月運動療育の冊子や発達に関するコラムを各ご家庭に配布しています。	93.1%	0.0%	0.0%	6.9%	・日々の連絡ノートだけでなく、ホームページへのブログ更新、こどもプラス通信を毎月お配りしています。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100%	0%	0%	個人の情報ファイル等本人が特定できる物は、鍵の閉まる書庫に保管を行っています。 また、職員にも守秘義務を徹底しています。	96.4%	0.0%	0.0%	3.6%		

非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	100%	0%	0%	各マニュアルは策定され、事務所内に掲示してあるが、保護者への周知は徹底されていません。	53.6%	21.4%	0.0%	25.0%	・説明されていると思うが、書面であるとより忘れないのではないかなと思う。	・緊急対応マニュアルを作成してお配りします。 ・面談時に、事務所内に掲示してある各マニュアルを保護者様に確認していただきます。	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%	0%	0%	2～3か月に一度は防災訓練を行い、意識向上につなげています。	89.3%	0.0%	0.0%	10.7%		・防災訓練が利用日でない生徒に関しては個別で行うなど実施を検討していきます。	
非常時等の対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100%	0%	0%	ミーティング時において、虐待の線引きをはっきりさせ、それを職員間で周知・徹底しています。						・毎日の振り返り、本部の研修動画で機会を確保しています。	
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	100%	0%	0%	現時点では、身体拘束を行ったことはありませんが、今後、他害行為や自傷行為等に関して該当と判断した場合、予見される支援内容を事前に保護者様に説明し同意を得た上で個別支援計画書に記載していきます。							
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	80%	20%	0%	* 該当生徒なし							・該当児童なし。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100%	0%	0%								・事例を書き、職員全員に周知しています。
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか					100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・お友達や先生に会うことを楽しみに通っています。		
	2	事業所の支援に満足しているか					100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・必要な支援を提案していただき、丁寧な対応に感謝しています。 ・とてもありがたいです。いろいろ助けていただいております。		